

◆天空 NEWS◆ 図書委員会からのお知らせ

10月半ばまでは異例の暑さが続き、体調不調かな？と感じた方も多かったのではないのでしょうか？されども下旬には、学校の校庭付近を見渡せば、金木犀の花が咲き、秋の気配を感じましたよね。短い秋を惜しみつつ、穏やかで心地よい秋の空気感ともお別れです。

朝晩に窓から忍び寄る冷気に触れるたびに、冬の記憶が少しずつ、少しずつ…静かに次の季節を迎えながら、心を落ち着かせて本を読んでみませんか？天空の図書館がみなさんの来館をお待ちしています。

◆天空ブックレビュー◆ 図書委員からのおすすめ本の紹介

『5分後に意外な結末』シリーズ

この本は、タイトル通り5分後に意外な結末が起きるお話です。私は小学校の時にこのシリーズ本に出会いました。もう一度読み返すと、とても面白くどんどんページをめくりたくなる本です。本を読むことが苦手な方でも、無理なく読めると思うので、ぜひ図書館に行き、この本を読んでみてください！ (2T1)



『物語シリーズ』 西尾維新

私のオススメの本は『物語シリーズ』です。主人公の阿良々木暦(あららぎこよみ)が、怪異にまつわる事件を解決していくお話です。ちなみに怪異とは、「現実にはありえないような、不思議な事実。また、そのさま。」という意味です。シリーズ毎に登場するヒロインが代わるのも見どころです。このシリーズは長編ですが、おもしろいのでぜひ読んでみてください。(2T3)



『こども六法』 山崎聡一郎

この本は、子どもが法律を学ぶためにわかりやすく書かれている本です。この本を読むと法律がよく判ります。例えば、「お金のコピーは犯罪です」これもこの本を読んで初めて知りました。この本は、難しい法律が判りやすく書かれているので、ぜひみんなに読んで欲しいです。(2T4)



◆天空トピックス◆ 第1回「天空の図書館」川柳コンクール結果

結果は、応募総数 206 句、うち生徒作品 183 句 教職員作品 23 句

となりました。たくさんのご応募ありがとうございました。

★優秀賞

- 金賞 ★ 1B3 「風そよく 窓辺でくつろぐ 秋読書」
- 銀賞 ★ 3B1 「図書室で 必死にさがす 本と夢」
- 銀賞 ★ 1T3 「本を読む 心も体も 前を向く」
- 銅賞 ★ 1T3 「時刻み 心へ残る 本の声」
- 銅賞 ★ 3T3 「紙の束 めくればそれは 大宇宙」
- 銅賞 ★ 1B1 「手にとれば 紙のにおいと 秋の風」



★審査員特別賞(天空の図書館賞)

- ★ 1T3 「本を読み 世界が広がる 夏休み」
- ★ 1B2 「天空の 図書館行くと 筋肉痛」
- ★ 1B1 「本を読み 知識が広がる 秋の頃」
- ★ 1B1 「図書館で 日が暮れたのに 気がつかず」

★番外賞(100周年記念賞) ※対象:生徒以外の応募作品

- ★ 「本よりも 読むのが苦手 場の空気」
- ★ 「あの人を そっと目で追う 逆さ本」
- ★ 「図書までは 八十八の 遍路かな」

◆天空 NOW◆ 今月の「天空の図書館」は？

11月の展示テーマ：心を癒やす 奈良の「鹿」



1. 鹿の王
2. 鹿せんべいの味
3. 奈良発オレたちシカをなめるなよ
4. 鹿男あをによし
5. 奈良の鹿
6. 奈良あるある
7. 大切にしたい奈良県の野生動物
8. ランボー怒りの改新
9. へたれ探偵観察日記
10. たちあがれ、大仏
11. ホームスイートホーム(漫画)